

小宮県議が五選に勝利 次は流山市議選！

5選勝利を新たな決意で

2015年、統一自治体選挙（第18回）の千葉県議会議員選挙は、4月3日告示、4月12日投票日でした。

社民党千葉県連合は、流山市選挙区に小宮清子（社民現）を予定候補者として公認し、多くの市民、支持者、後援会、労働組合の温かいご支援のもとに五選を目指しました。今選挙は、森田県政が進める、県民不在の開発優先県政に対し人が人らしく生きぬくことのできる「福祉県政千葉」実現をめざして「県民の声を県政へ」と活動してきた成果に対する県民の審判でした。

小宮清子は、県議会に送って頂いたときから、「福祉県政千葉」実現を基本とし、高齢者の介護、障がい者の地域での生活支援、母子家庭への支援、非正規から正規雇用への転換等、具体的政策をアピールし市民の目線での活動に取り組んできました。選挙戦は、各党の総力戦となりましたが4期（16年）の活動実績と「小宮清子と住みよい流山をつくる会」をはじめとする市民の支援者、そして連合千葉をはじめとする働く仲間達、スポーツ団体、事業組合などかつてないご支援、ご協力に支えられ闘いました。この結果、12370票を獲得し当選することが出来ました。

小宮清子は、5選の勝利を新たな出発として「福祉県政千葉」実現にまっしぐらに進むことを表明し、決意とご挨拶と致します。

2015.4.13
県議会議員 小宮 清子

次は、19日からスタートする流山の市議会議員選挙です。社民党は、阿部はるまさと吉野まさよしの二名を擁立し、「子育てと老後に安心の流山を」と訴えて戦います。市議選挙とは言え、国民生活に大きな影響を及ぼす、安倍政権による集団的自衛権行使、原発再稼働、雇用のルールの改悪を許さない課題も重要です。阿部はるまさと吉野まさよしの活動にご注目を！

社民党は、数の上では、県議会の力関係を変えることに貢献は出来ませんでした。しかし、勝ち取った小宮県議の議席を抛り所に、県民の声をしっかりと受けとめつつ、県民と社民党との結びつきの力をより大きくすることで、県政の革新を図っていく決意です。



吉野まさよし



阿部はるまさ



小宮清子

福祉県政千葉・子育てと老後に
安心の流山市政をめざして

4月12日、千葉県議選の投票が行われました。社民党の小宮清子県議は5選を果たすことが出来ました。「福祉県政千葉実現」の訴えが、県民の皆さんの心に響いた結果と受けとめています。

県議選全体では、自民党が単独過半数を越えました。県議会の構図は、これまでと同様に、森田県政を自公が中心の議会が支える形となりました。

中傷に負けず正々堂々とたたかって

デマはそれを振りまく者自身を腐敗させる！

県議選の中で残念なことがおきました。他
党の政党カーと候補者カーが、次のような内
容の連呼をしながら走り回っているのです。
「社民党が公明党の支持をもらって戦争法制
賛成の立場に転換しました」。この党は、同
じ内容の電話作戦も大々的に行いました。

ご存知の通り、流山の公明党は自民党の県
議候補を推薦決定しています。したがって、
公明党が社民党支持に転換することはあり得
ません。さらにありえないのは、社民党が戦
争法制賛成に転換するということです。

何故、この政党とその候補者は、こうし
た嘘八百、デマを平気で吹聴して回るので
しょうか。自分たちへの支持が拡がらない
から焦っていたのは分かります。しかし、
支持拡大のためとは言え、やって良いこと
と悪いことがあります。こういうデマは、
それを振りまく政党自身を墮落させ、日本
の政治を腐敗させ、有権者の政治不信を助
長してしまいます。

この問題は、社民党にもそのように言わ
れる理由があるのかもしれない、問題の政
党が何か事実関係を誤解しているのかもしれ
ない、などという問題ではまったくあり
ません。社民党が公明党から支持を得たり、
戦争法制に賛成したりするはずはないと言
うことは、この党自身、よく分かっている
のです。もしこの党が、ほんとうにそう考
えたのだとするなら、もうそのこと自体で、
この党は日本の政治の現状に対して恐るべ
き無知をさらけ出していることになり、政
治を語る資格を失っているということにな
ります。

★ ★ ★

この出来事は、この政党の暗部を垣間見
させてくれました。ソ連のスターリンと聞
けば、一定の年齢以上の人たちには、冷酷

無比の独裁者、手段を選ばぬ陰謀家の姿を
思い出すでしょう。この政党は、かつては
この独裁者を信奉していた政党です。今は、
スターリンのような考えはダメだ、自分た
ちはもうこの考えからは脱却したと言っ
ていますが、そうではなかったようです。こ
うしたデマ政治を平気で行っている姿を見
る限り、実際にはまだ、反民衆的な陰謀政
党の体質にどっぷり漬かっていることが分
かります。

★ ★ ★

社民党が公明党の支持を得たというのが
事実なら、それはむしろ歓迎すべきこと
です。デマを振りまいたこの政党なら、い
つものように、わが党が〇〇党の支持を得た、
〇〇党すらわが党を支持している、と言っ
て自慢の自己宣伝をするでしょう。なに
しろ、右翼ですらわが党の見解に敬意を表し、
賛意を表明しているなどと、党首自身が有
頂天になって語っている政党ですから。

しかし残念ながら、私たちの力不足で、
公明党は社民党支持の姿勢は見せてくれ
ていません。そして、当然の話ではありますが、
社民党は、依然として反戦・非戦・平和の
党であり続けています。

★ ★ ★

冒頭書いたような連呼を平然と行ってい
る政党を、その黨員は、そして支持者の人
たちは、どのように考えているのでしょうか。
こうしたやり方を黙認
すること、この党と同じ
ように、黨員も支持者も、
墮落していくのでしょうか。

しかし、有権者の目は決
して節穴ではありませんで
した。投票日には、この党
にふさわしい審判が下され
る結果となりました。

社会新報

号外/流山版 2015年4月

1951年12月7日 社会民主党全国連合機関誌宣伝局
週刊(水曜日発行) 定価180円
第3種郵便物認可 千代田区永田町1-8-1 代表03(3580)1171